

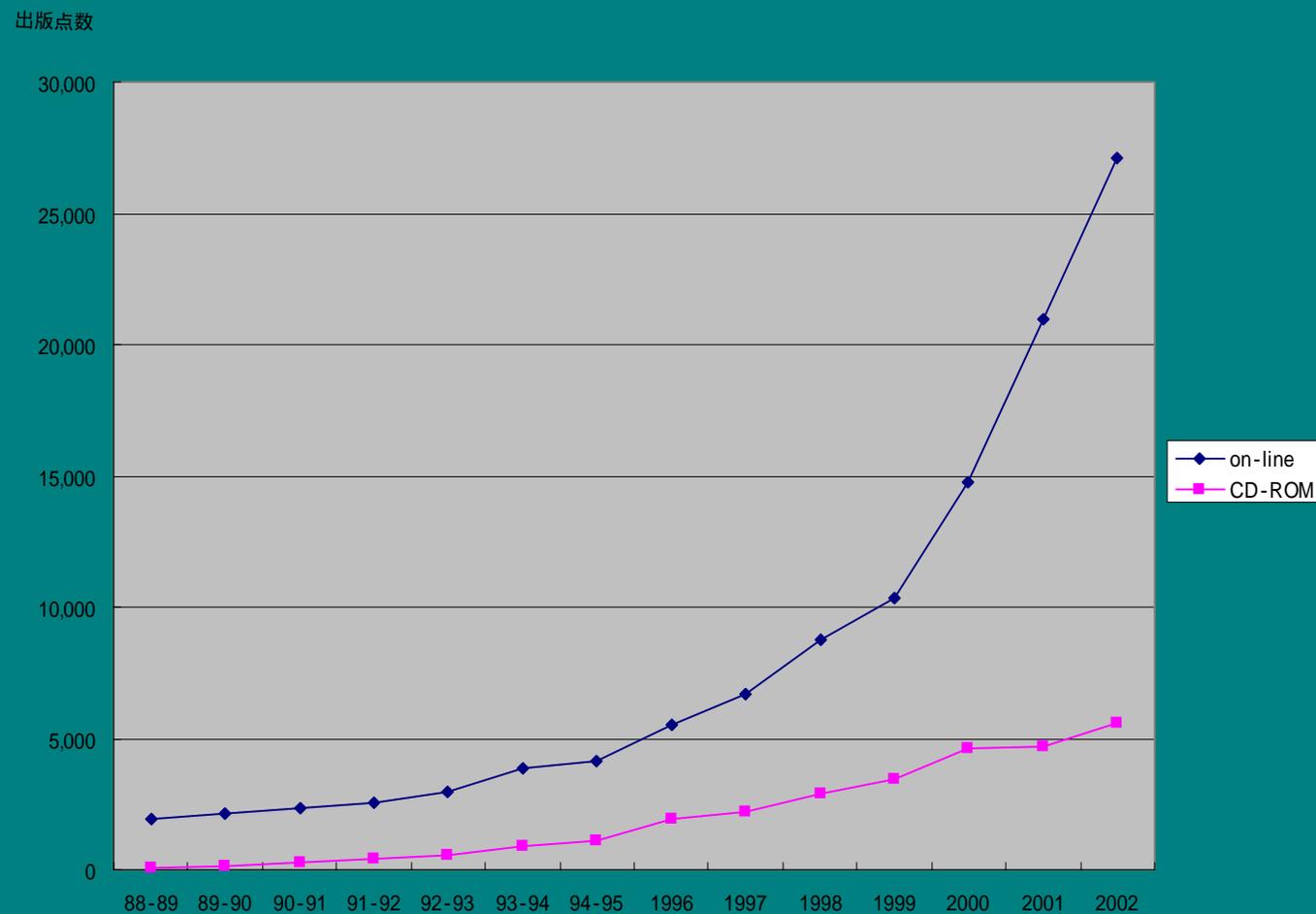
# 大学図書館における電子ジャーナル の導入と利用促進に向けて

千葉大学附属図書館

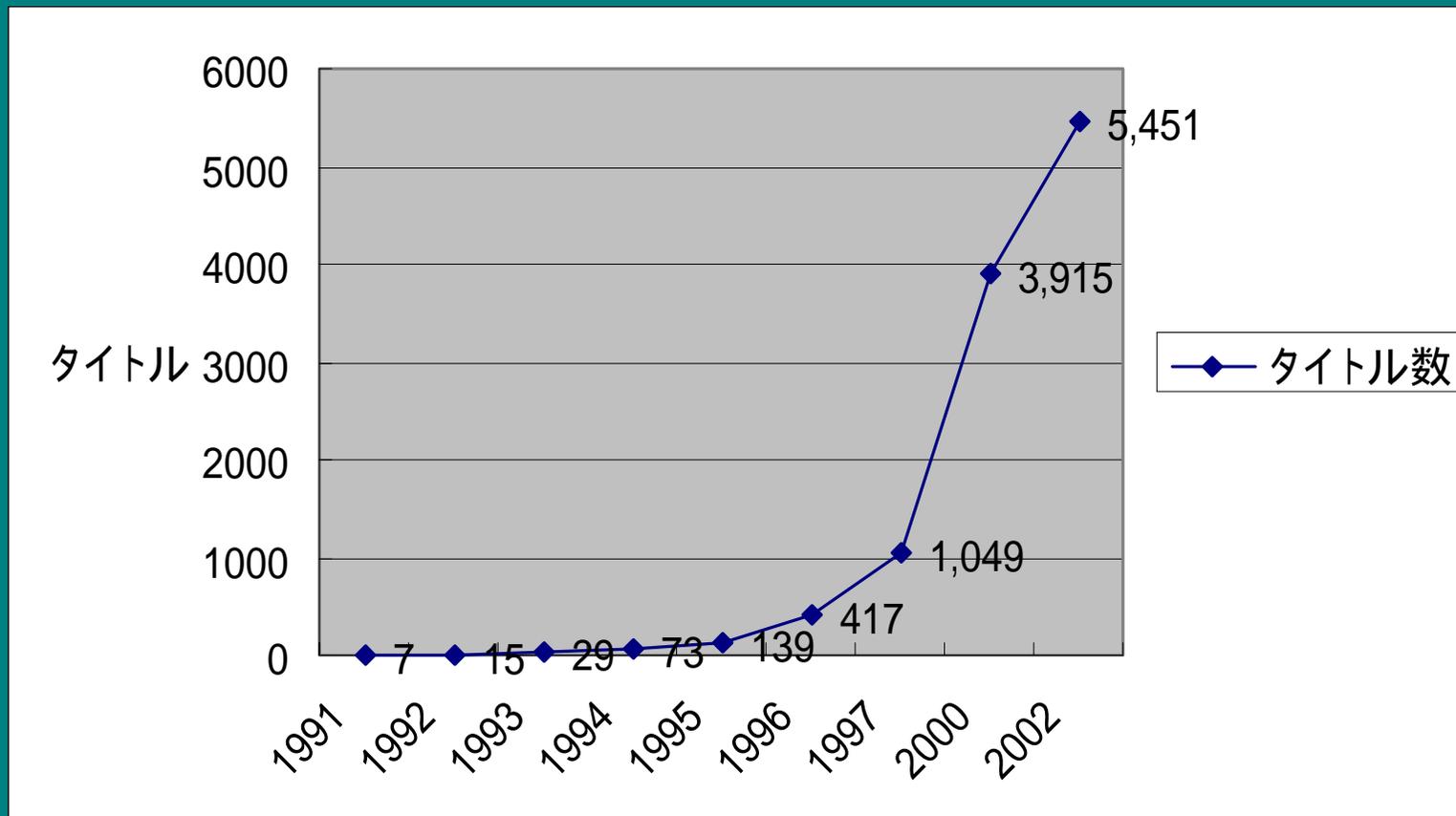
尾城 孝一

[ojiro@ll.chiba-u.ac.jp](mailto:ojiro@ll.chiba-u.ac.jp)

# 電子ジャーナル刊行状況 (Ulrich's)



# 査読付き電子ジャーナル刊行状況 (ARL)



出典: ARL Directory of Scholarly Electronic Journals and Academic Discussion Lists

# 電子ジャーナルのメリット

- 利用者の立場から
  - 速報性、検索機能、リンク機能、動画・音声による表現力の向上、時間的・空間的制約の解消、複数利用者の同時利用
- 図書館の立場から
  - 重複購入削減、雑誌管理業務(受入・製本等)の軽減、ILL業務の軽減、書架スペースの節約

# 導入促進のための方策

- 予算の安定的確保
- コンソーシアムによる共同購入体制の確立
- 国立大学附属図書館における導入状況
- 課題

# 予算の安定的確保

- 文部科学省からの予算配当
  - 電子ジャーナル導入経費(平成14年度)
    - ライフサイエンス系の学部等を有する62国立大学
    - 総額396,800千円
    - 15年度も拡大の予定(情報、環境、ナノテクノロジー)
    - 「呼び水」的経費
- 各大学における取り組み
  - 重複タイトル調整
  - 財源の確保(共通経費、学長・総長裁量経費、その他の間接経費・競争的経費)

# コンソーシアムによる共同購入体制 の確立

- コンソーシアム形成の効果
  - 交渉力と購買力の強化
  - Value for Moneyの向上
- 日本のコンソーシアム
  - 国立大学図書館協議会電子ジャーナル・タスクフォース
  - 長岡技術科学大学 + 高専
  - 医学図書館協会、薬学図書館協議会
  - 私立大学、公立大学

# タスクフォースの活動

- 出版社との協議
  - 2002年向け
    - Elsevier、Wiley、Springer、Blackwell、ISI
  - 2003年向け
    - Nature、Kluwer、IEEE Computer Society、ProQuest、EBSCO、CSA等々
    - 国立情報学研究所のアーカイブ事業との連動
- 利用の現状と将来に関する調査
  - 平成13年4月に実施
  - 10大学(旧7帝大 + 千葉大学、東京工業大学、広島大学)の教官、大学院生(3,000名)を対象
- 教育担当者研修会

# 国立大学における導入状況

	2001年	2002年
総数	30,127	139,366
4,000-	1大学	2大学
3,000-3,999	0大学	4大学
2,000-2,999	3大学	17大学
1,000-1999	5大学	41大学
-999	93大学	38大学

# 課題

- 値上がりは続く！！
  - Price Cap (値上げ率の上限設定) が最大限の努力
- 学術コミュニケーションの変革促進
  - 商業出版社が主導権を握る現在の学術コミュニケーションの仕組み自体の変革が必要
    - 研究者主導のイニシャティブ
    - SPARC
    - オープンアクセス運動
      - BioMed Central、BOAI

# 利用促進に向けて

- 利用者教育
- アクセスツールの提供
- 統合情報提供環境の整備

# ユーザー教育担当者研修会

- 主催
  - 国大図協電子ジャーナル・タスクフォース
- 目的
  - 電子ジャーナルの利用者教育担当者の育成
- 平成13年8月、14年8月に東西両地区にて開催
  - 国立大学附属図書館のユーザー教育担当者、計250名が参加
- プログラム(平成14年度)
  - 基調講演
  - 出版社による、利用者教育のためのプレゼンテーションと実習
    - Elsevier、Springer、Wiley、Blackwell、Kluwer
  - 事例報告「電子ジャーナル利用者教育の現場から」
  - 全体討議

# 千葉大学の情報リテラシー教育

- 体制
  - 情報サービス企画係(2名)
  - 平成12年4月発足
- 各種講習会
  - 図書館主催講習会
  - 学部学科別申込制講習会
  - 普遍教育「情報処理」授業支援

# 電子ジャーナル講習会のプランニング

- 時期
  - 前期:6-7月 後期:10-12月
- 講習会のタイプ
  - レベル 初級 / 中上級
  - 対象サービス 特定 / 全般
  - 演習 有 / 無
  - 講師 出版社 / 図書館

# 初級コース

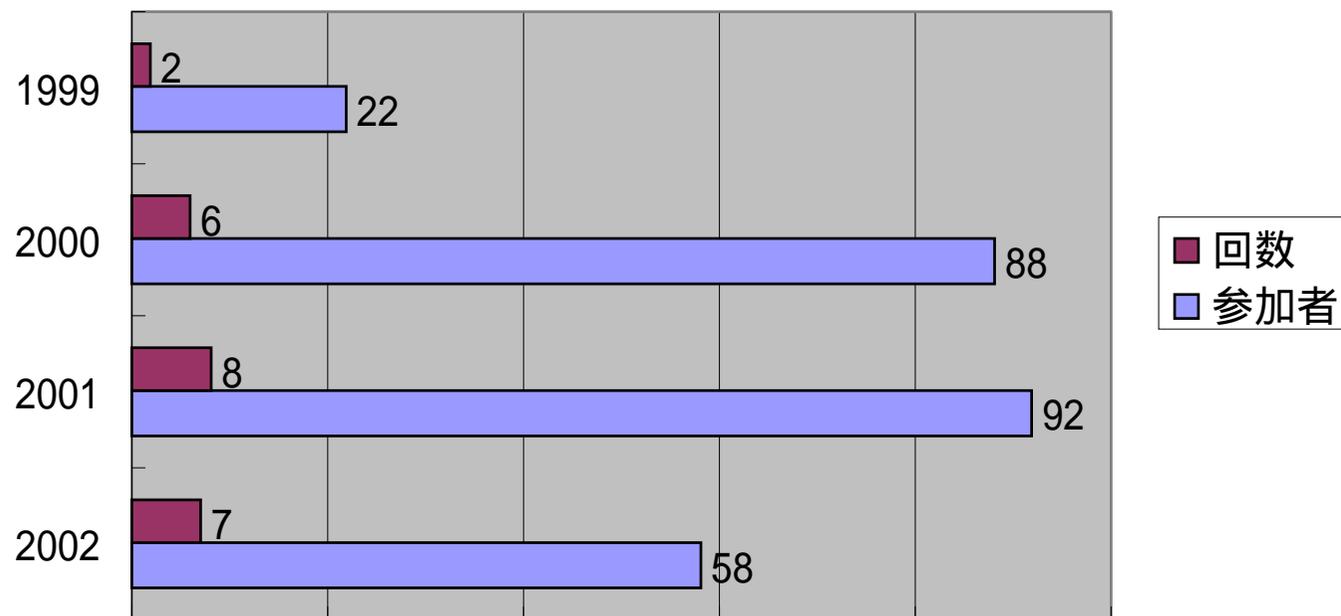
- サービス別デモンストレーション
  - 特定のサービスについてデモンストレーションを行う。
  - 講師は出版社。新規導入サービスを全般的に周知することを目的とする。
- 説明会
  - 千葉大学でのEJ全般の利用法基礎講習を行う。講師は図書館員。
- 検索実習
  - 演習付きの講習会。検索実習を行いながら進める。

# 中上級コース

- 特定サービス別講習会
  - 特定のサービスを対象。
  - 講師は出版社。
  - 個人登録、メールアラート、リモートアクセス、引用文献のリンク等、一歩進んだ活用法。
- 分野別講習会
  - 電子ジャーナルと電子情報全般の説明。
  - 講師は図書館員。
  - 電子ジャーナルだけでなくe-print等の情報資源を周知することを目的とする。

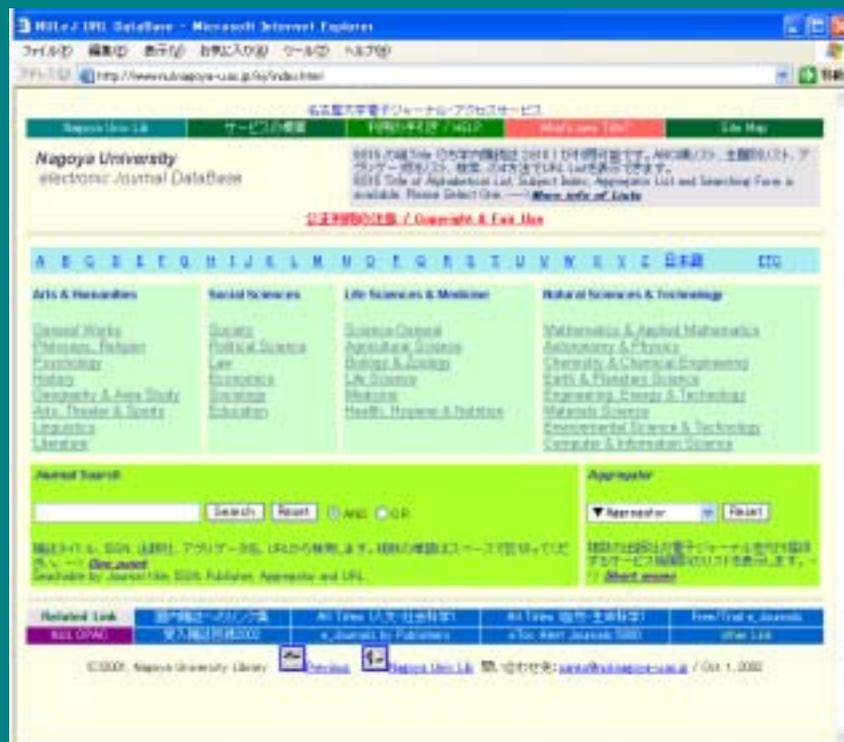
# 講習会実績

電子ジャーナル講習会(千葉大学本館分)



(2002年は前期のみ)

# 電子ジャーナルタイトルリスト



名古屋大学附属図書館  
電子ジャーナル・アクセスサービス  
<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/ej/index.html>

- ・アルファベット順リスト
- ・主題別リスト
- ・出版社、アグリゲータ別リスト
- ・検索機能  
(タイトル、ISSN、出版社、アグリゲータ名、URL)

# OPACからのリンク



# 出版社横断検索

The image displays three overlapping screenshots of a web-based search interface for cross-publisher searches. The interface includes a search bar, a list of publishers (EBSCO, Science Direct, Springer LINK), and a list of search results with article titles and links.

**Search Interface Components:**

- Search Bar:** "EJクロス検索" (EJ Cross Search) with "EBSCO" selected.
- Navigation:** "Home", "Publications", "Search", "My Alerts", "My Profile", "Help".
- Search Results:** "725 Articles Found".

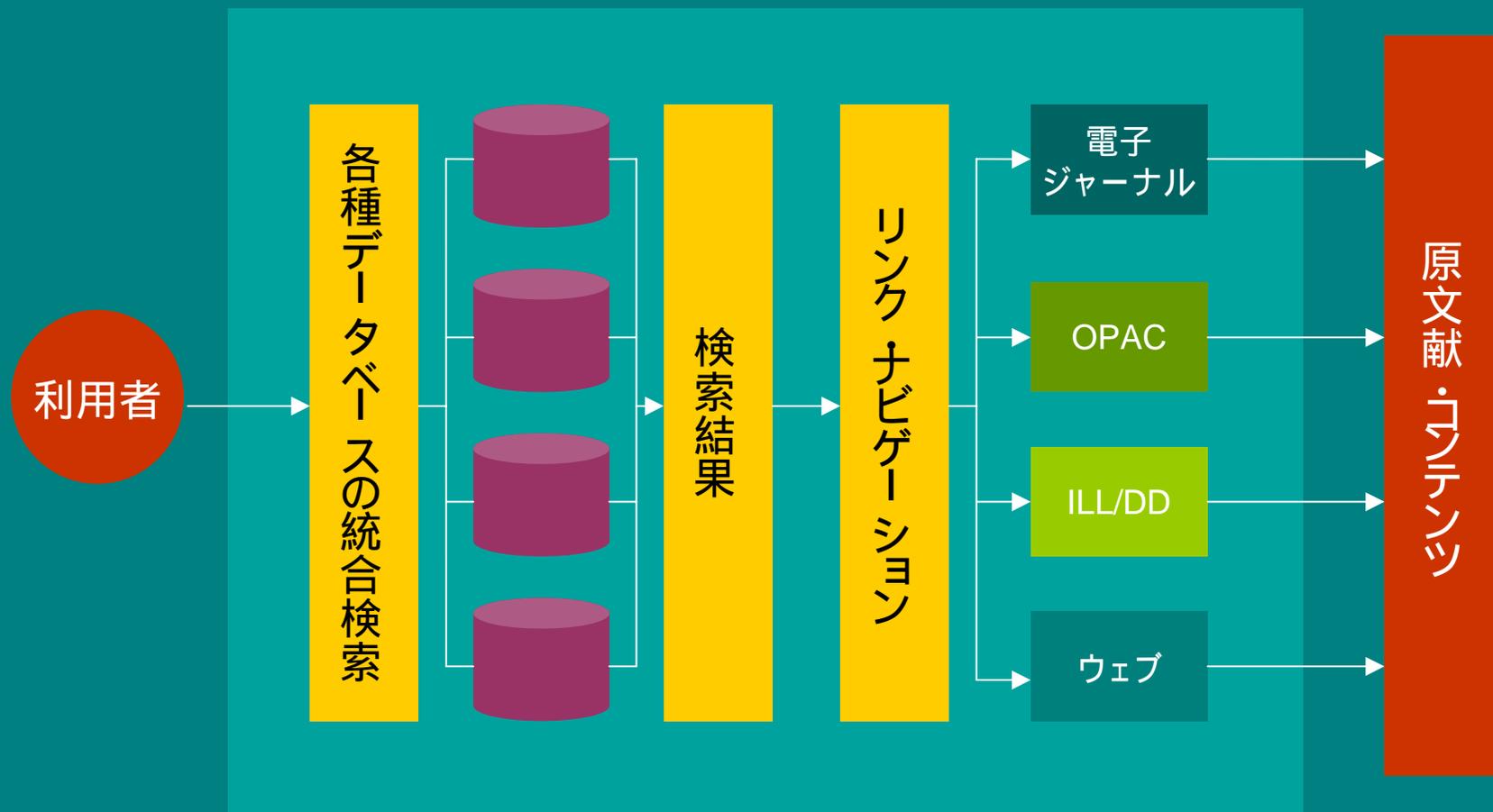
**Search Results (Sample):**

- Single-walled carbon nanotube-potato amylose complex.**  
Carbohydrate Polymers, Volume 51, Issue 1, 1 January 2002, Pages 27-29  
Cheng-yi Li, Leszek Stobinski, Piotr Tomaszek and Chia-ding Lin  
[Summary Files](#) | [Full Text](#) - [Links](#) | [PDF \(367 K\)](#)
- Equivalent-continuum modeling of nano-structured materials.**  
Composites Science and Technology, Volume 62, Issue 14, November 2002, Pages 1669-1690  
Gregory M. Odegard, Thomas S. Gates, Lee M. Nicholson and Christopher E. Wise  
[Summary Files](#) | [Full Text](#) - [Links](#) | [PDF \(432 K\)](#)
- Masked ion damage and implantation for device fabrication.**  
Vacuum, In Press, Corrected Proof, Available online 9 October 2002  
M. G. Blunn, D.-J. Kang, G. Burns, N. H. Peng, R. Webb, C. Jaynes, J. H. Yan, S. H. Moon and G. Oh  
[Summary Files](#) | [Full Text](#) - [Links](#) | [PDF \(212 K\)](#)

# 電子ジャーナルアクセスツールの共同利用

- 九州地区国立大学図書館協議会
  - 電子化推進連絡会議「電子ジャーナル利用促進WG」
- 「電子ジャーナルアクセスツール」
  - 熊本大学が開発運用するツール。
  - クライアント館は、サーバ館にデータを送信することで、固有の電子ジャーナルアクセスページを設定することが可能。
  - データ(タイトル、出版社、URL等)の共同利用によるデータメンテナンスの効率化。

# 統合情報提供環境



# まとめ

